



令和8年度 上越教育大学附属中学校

秋の教育研究協議会

真正の学びに着目した単元開発

～生徒が教科の学びに意義を見いだしながら没入する授業の追究～

10月29日(木)

12:15～受付 / 12:50～全体会

12:15 12:50～13:15 13:25～ 14:15 14:30～ 15:20 15:30～16:30

受付	全体会 ・歓迎合唱 ・研究発表	移動	公開授業Ⅰ	移動	公開授業Ⅱ	移動	協議会
----	-----------------------	----	-------	----	-------	----	-----

全体会会場：体育館／総合的な学習の時間、美術科作品展示：武道場



「先生、どうしてこの教科を学ぶの？」

不確実で複雑な世界に生きる今の子供たちは、多様な価値観を持っています。こうした時代において、子供たちが学校での学びに価値を見いだすために、どのような授業が求められているのでしょうか。

私たちは、学習者にとって意味や価値があるかどうかという視点から学びを見直す「真正の学び」の考え方に着目し、「教科を学ぶ意義」と「課題への没入」をキーワードに、単元開発を進めてまいりました。

次期学習指導要領において示されている「好きを育み得意を伸ばす」という方針は、このような子供たちにとっての学びの動機付けをアップデートする必要があるという考えによるものです。ぜひ、授業での子供たちの姿を通して、教科教育の未来について一緒に考えてみませんか？皆様の御来校を心よりお待ちしております！

研究主任 那須 洋平

会場周辺MAP



参加について

◆参加費 1,000 円

◆当校HP、または右の二次元バーコードからお申込みください。

※当日受付にて、現金で参加費をお支払いください。



■鉄道をご利用の方

- ◆えちごトキめき鉄道「高田駅」から徒歩で約 20 分
- ◆北陸新幹線「上越妙高駅」からタクシーで約 15 分
- ◆JR 信越線・えちごトキめき鉄道「直江津駅」からタクシーで約 20 分

■車をご利用の方

- ◆上信越自動車道 上越高田 IC から約 15 分
 - ◆北陸自動車道 上越 IC から約 15 分
- 当校校地内への駐車可能台数を超えると、高田城址公園第 6 駐車場（徒歩約 10 分）への駐車となります。

上越教育大学附属中学校

〒943-0835 新潟県上越市本城町 6 番 2 号

TEL 025-523-5313（職員室）0161（事務室）

URL <http://fsportal.jhs.juen.ac.jp/>

FAX 025-523-3594

Mail oujou@juen.ac.jp





〒943-0835 新潟県上越市本城町6番2号 **上越教育大学附属中学校**

国語科

ようこそ文学サロンに あなたがつくる物語の世界

公開Ⅰ

指導者：佐藤多佳子（上越教育大学 学校教育学系 教授）
草間 啓（上越教育事務所学校支援第2課 指導主事）
協力者：笠尾 民子（直江津中等教育学校 教諭）／近藤 育海（妙高市立新井中学校 教諭）



2年1組 大島彰弥香

伊坂幸太郎の「ヒューマノイド」を読み、文学サロンのような自由な対話の空間で互いに作品解釈をつくりあげていきます。この学習を通して、様々な読みの方略を獲得しながら、主体的に文学作品と関わる生徒の姿を目指します。

美術科

時を刻むオブジェで表す自分らしさ ミクストメディアによる材料との出会い

公開Ⅰ

指導者：五十嵐史帆（上越教育大学 芸術・体育・総合教育学系 教授）
石川 清春（上越市教育委員会社会教育課 指導主事）
協力者：加藤 啓（上越市立大島小学校 教諭）／宮澤 諒也（上越市立戸野目小学校 教諭）



3年3組 丸山 葉子

様々な種類の材料や意外性のある素材を組み合わせて、ミクストメディアで時計の機能の付いた作品を制作します。自分の思いに合わせて使いたい材料を探し、表現方法を探求する中で、世界の見え方を広げる生徒の姿を目指します。

英語科

English and My Future 英語を学ぶことで広がる自分の可能性を語る

公開Ⅰ

指導者：大場 浩正（上越教育大学 人文・社会教育学系 教授）
久保 成毅（上越教育事務所学校支援第2課 指導主事）
協力者：滝川 陽介（糸魚川市立糸魚川中学校 教諭）／坂井 駿祐（柏崎市立第二中学校 教諭）



3年1組 佐藤 大輔

これまでの国際交流や協働的な活動を振り返り、英語を学ぶ価値や将来との関わりについてスピーチを行います。この学習を通して、英語を学ぶ価値を再認識すると共に、英語を主体的に学び続けようとする生徒の姿を目指します。

数学科

3.14 のその先へ 人類が追い求めた「 π 」の正体

公開Ⅱ

指導者：布川 和彦（上越教育大学 自然・生活教育学系 教授）
若山 泰文（上越教育事務所学校支援第2課 指導主事）
協力者：中嶋 俊之（上越市立雄志中学校 教諭）／北島 大樹（妙高市立新井中学校 教諭）



1年2組 藤野 真

人類が古くから追い求めてきた円周率の意味や歴史的背景に目を向けながら、円周率を探究します。実測や正多角形での近似を用いて円周率を求める活動を通して、数に対して疑問や興味を持ち、数を探究しようとする生徒の姿を目指します。

保健体育科

みんな DE ゴルフ

公開Ⅱ

大人がハマる理由とは？ 将来のスポーツとの関わり方を考えよう

指導者：周東 和好（上越教育大学 芸術・体育・総合教育学系 教授）
加納 雅義（上越市立東本町小学校 校長）
協力者：豊嶋 耕平（上越市立中郷中学校 教諭）／鈴木 みき（上越市立直江津東中学校 教諭）



3年2組 金子 秀史

ゴルフを通して、プレーすることだけにとどまらない運動やスポーツの良さを発見します。この学習を通して、既習内容とも結び付けながら、運動やスポーツの価値、中学校卒業後のスポーツライフを追究する生徒の姿を目指します。

理科

なぜその音は響くのか 周波数分布で分析する音の規則性

公開Ⅰ

指導者：五百川 裕（上越教育大学 自然・生活教育学系 教授）
植木 厚夫（上越教育事務所学校支援第2課 指導主事）
協力者：鬼木 哲人（上越市立城西中学校 教諭）／覺張 壮（上越市立春日中学校 教諭）



1年3組 大瀧 裕也

生活中的音をスペクトルアナライザで可視化し、周波数分布の比較、分析を通して、目に見えない現象を物理量に基づいて客観的に解釈し科学的に分析する生徒の姿を目指します。

技術・家庭科

Do It Yourself

公開Ⅰ

おもちゃのお医者さんから学ぶ、“修理する”ということ

指導者：東原 貴志（上越教育大学 自然・生活教育学系 教授）
松風 嘉男（上越市立柿崎中学校 校長）
協力者：藤田 賢人（上越市立直江津中学校 教諭）



2年2組 小幡 和人

正常に動作しないおもちゃを分解し、目的の機能を果たすための仕組みを理解すると共に、修理の方法を考える活動を行います。この学習を通して、実生活の中で自分の最適解を見付けようとする生徒の姿を目指します。

社会科

私たちが考える教育改革

公開Ⅱ

地方議員への政策提言を通して、民主主義の価値に迫る

指導者：志村 喬（上越教育大学 副学長 人文・社会教育学系 教授）
坂田 和也（柏崎市立第二中学校 教頭）
協力者：明田川貴俊（柏崎市立瑞穂中学校 教諭）／波多 亮輔（上越市立大潟町中学校 教諭）



3年3組 二宮 昌史

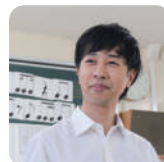
文部科学省職員による高校教育改革の講演を出発点に、生徒が新潟県の高校教育の在り方を構想し、県議会議員へ政策提言を行います。社会を知り、多様な立場から考え、自らの考えを社会へ発信する生徒の姿を目指します。

音楽科

音の揺らぎと心の揺らぎ ビブラートの体験や鑑賞からその価値に迫る

公開Ⅱ

指導者：尾崎 祐司（上越教育大学 芸術・体育・総合教育学系 教授）
佐藤 則子（上越市立板倉中学校 校長）
協力者：東條 望美（上越市立柿崎中学校 教諭）／西沢 泰明（糸魚川市立能生中学校 教諭）



2年3組 那須 洋平

様々な時代や文化において現れる「音を揺らす」技法に着目し、発声の体験や鑑賞からその効果について考えます。この学習を通して、音楽表現の豊かさを理解し、演奏に込められた思いや意図を感じ取ろうとする生徒の姿を目指します。

技術・家庭科

糸を紡ぎ、衣服を解く

公開Ⅱ

私たちは何を纏っているのか

指導者：佐藤ゆかり（上越教育大学 自然・生活教育学系 教授）
大野 洋子（上越市立直江津中学校 教諭）
協力者：陸川 菜美（上越市立高田西小学校 教諭）



1年1組 松田 沙織

蚕の繭や綿花がどのように衣服になるのか、実物に触れながら、体験的、実感的に追究します。衣服を完成品としてではなく、繊維から糸、布、衣服のつながりに着目し、新たな視点で捉え直そうとする生徒の姿を目指します。